

鈴木敏子 (ヴァイオリニスト)

明和高校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部へ進む。卒業後イタリアに渡り、R・ブレンゴラ氏の下で弦楽の研鑽を積むかたわらコンサートにも出演。国内では、堀部純子・鷺見三郎・鷺見康朗・辻久子の各氏に師事。2014年まで名古屋フィルハーモニー交響楽団のメンバーとして活動する。一方で、ソロや室内楽活動にも力を入れ、名古屋学院大学チャペルでのコンサートや地元のアマチュアオーケストラとの共演などの多彩な活動は、常に各方面より高い注目と期待を集めている。最近では福祉施設・医療施設・教育施設等でのボランティア演奏も数多く手がけ、演奏活動を通じた社会貢献と、音楽文化の普及に力を注いでいる。瀬戸市在住。



高橋果歩 (ピアニスト)

4歳よりピアノを始める。名古屋市立菊里高校音楽科を経て、愛知県立芸術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。第26、27回日本ピアノ教育連盟ピアノオーディション全国大会入選。第2、3回岐阜ピアノコンクール大学・一般部門銅賞受賞。2017年ウィーン国立音楽大学にてWiener Musik Seminer受講。ペーター・エフラー氏のマスタークラス受講、ディプロマ取得。これまでにピアノを加藤祐紀子、岸美幸、大西澄子、関本昌平、熊谷恵美子、前田裕里、内本久美の各氏に師事。現在演奏活動を行いながら後進の指導にあたっている。



第63回 NGU チャペルコンサート プログラム

- カッチーニ/アヴェマリア
- バッハ/ヴァイオリンとピアノのためのソナタ No.4
- プーランク/即興曲 第15番
エディット・ピアフをたたえて (ピアノソロ)
- バッハ/無伴奏 ヴァイオリン ソナタ No.2 より アンダンテ
- チャイコフスキー/“くるみ割り人形”より
花のワルツ～金平糖の踊り～コーダ
- シューベルト/アヴェマリア
- クリスマスメドレー 神の御子は今宵しも～もみの木～きよしこの夜
- ホワイト クリスマス



瀬戸メサイア合唱団

(指揮：高岡美千代 ピアノ伴奏：山田晶子)

1990年の設立以来、瀬戸の地のほか、長野県白馬村や遠くはドイツの各都市においても演奏会を開催。2016年創立25周年には、指揮者に大塚直哉、コンサートマスターに桐山建志と古楽の演奏で名高い二人を迎え、「メサイア全曲」をヘンデル初演版の譜面による古楽器のアンサンブルで演奏。今回は「メサイア」より、コーラスのNo. 4・11・15・39 (ハレルヤ) を演奏する。

スクールバス臨時便による送迎のご案内

【往路】 高蔵寺発 16:00 → 瀬戸市駅 16:20 → 尾張瀬戸駅 16:27 → 大学着 16:45

【復路】 大学発 19:30 → 尾張瀬戸駅 19:46 → 瀬戸市駅 20:00 → 高蔵寺着 20:20

●お問い合わせ先

Tel. 0561-42-0350

(名古屋学院大学 瀬戸キャンパス 総合事務部)